

芦屋市指定文化財 芦屋川の文化的景観

芦屋川の歴史

10

芦屋川沿いの歴史文化遺産

芦屋川のまわりには、数多くの歴史文化遺産があります。ここでは、芦屋川沿いの主な歴史文化遺産を紹介いたします。

⑫ 官設鉄道芦屋川隧道跡



官設鉄道芦屋川隧道跡 (現・JR東海道本線芦屋川跨線水路橋)

現在、JR東海道本線が芦屋川をくぐり抜ける場所には、かつてレンガで築かれた芦屋川隧道がありました。このトンネルは、明治7年(1874)5月に開業した大阪―神戸間の官設鉄道(現在のJR東海道本線)に伴い、芦屋川の下に建設された天井川トンネルです。工事は明治4年(1871)5月から明治7年(1874)3月にかけて、2年10カ月の歳月を要しました。

高度な土木技術によって築かれた芦屋川隧道は外国からの評価も高く、明治9年(1876)にイギリスで発行された『イラストレイテッド・ロンドン・ニュース』で挿絵を用いて紹介されています。その後、大正15年(1926)の神崎―東灘間の複々線化工事に伴って大正9年(1920)ごろに解体され、芦屋川跨線水路橋に改築され現在に至ります。松ノ内緑地の南付近から三条南町の踏切までの線路北側にある斜面には、レンガ構造物の塊が多数埋め込まれていますが、これらは芦屋川隧道が解体されたものと考えられます。

⑬ 芦屋川堰堤

切石の布積みで構築されています。堰堤右岸の石垣には、芦屋川堰堤着手 昭和十七年一月 竣功 昭和十七年十月 内務省神戸土木出張所と刻まれた銘板があります。大阪を中心に数多くの近代建築を手掛けた建築家である片岡安(1876~1946)が設計し、高橋組が施工しました。構造は鉄筋コンクリート造で、地上3階、地下1階建てです。屋根は陸屋根で、外壁は人造石貼大壁造でクリム色を呈しています。また、ハスをかたどったステンドグラスがはめ込まれています。建物内の大講堂には聖徳太子像が安置されています。昭和24年(1949)5月1日には、3階にある書庫を改装して市立図書館が創設され、昭和29年(1954)2月11日に打出小植町に開設した図書館に移転が完了するまで使われました。

⑮ 業平橋

業平橋は、国道2号が芦屋川を渡る地点に架かる橋です。橋名は、『伊勢物語』で芦屋とゆかりが深いと記されている在原業平に由来しています。この場所に橋が架けられたのは、大正6年(1917)3月の芦屋川改修工事の際で、当時は木橋でした。大正14年(1925)から始まった阪神国道(国道2号)の建設に伴い、同年12月30日に花こう岩と鉄筋コンクリートによる橋に改築されました。その後、阪神国道は昭和2年(1927)4月1日に開通しました。昭和11年(1936)には、阪神国道をくぐる歩行者用のトンネルが設けられています。

⑭ 芦屋仏教会館

前田町に所在する近代建築です。芦屋仏教会館の母体であった崇信会は、丸紅商店現・丸紅株式会社の初代社長であった伊藤長兵衛(1868~1944)の仏恩報謝の発願に基づき誕生したもので、大正13年(1924)9月11日に芦屋公会堂において仏教講演会を開いたことに始まります。そして、崇信会の発展とともに、昭和2年(1927)6月5日に芦屋仏教会館が開館し、昭和5年(1930)3月28日には財団法人芦屋仏教会館が設立されました。初代理事長には、伊藤長兵衛が就任しました。平成24年(2012)からは、公益財団法人芦屋仏教会館となっています。



芦屋仏教会館

【主な参考文献】
『芦屋 今むかし』(市制施行50周年記念写真集) 芦屋市1990年
『芦屋子ども風土記』第1~9集 芦屋市文化振興財団1992~2000年
『芦屋のうつりかわり』(市制施行50周年記念写真集) 芦屋市1990年
『芦屋の自然』自然観察ガイドブック 環境課2008年
『芦屋の生活文化史-民俗と史跡をたずねて-』 芦屋市教育委員会1979年
『新修芦屋市史』本編 芦屋市1971年
『新修芦屋市史』続編 芦屋市2011年
『みんなで語り、伝えよう! 芦屋川物語』六甲の川物語
国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所ホームページ

※このページでは、生涯学習課が発行した「芦屋川の歴史」を広報国際交流課が再編集して紹介しています。



業平橋

都心に近くアクセス便利な「神戸空港」

神戸空港ネットワーク図

- 三宮 → JRで20分 → 大阪(梅田) → JRで30分 → 京都
- 三宮 → 阪神で40分 → 大阪(難波) → 近鉄で35分 → 奈良
- 神戸空港 → ポートライナーで18分 → 神戸-間宮バスターミナル → 関西国際空港
- 神戸 → 米子 約40分 (平成27年8月末まで運航)
- 神戸 → 仙台 約80分 (平成27年10月24日まで運航)
- 神戸 → 茨城 約75分
- 神戸 → 東京(羽田) 約70分
- 神戸 → 長崎 約1時間
- 神戸 → 鹿児島 約65分
- 神戸 → 沖繩(那覇) 約2時間

ご搭乗の方は空港駐車場 24時間まで無料 (2日目以降 1000円/日)

神戸空港利用推進協議会 <http://www.kairport.co.jp/>

2016年2月 神戸空港は開港10周年を迎えます

ご入居者の「安心」「安全」「快適」な暮らしを 充実の体制でサポートします。

エレガノマヤ HOME見学会開催

参加費：おひとり1,000円/昼食付
JR灘駅、阪神岩屋駅まで車で送迎あり
ホーム見学会以外のご見学、介護居室のご相談も随時受付中。

7/24(金) 11:00~

お申込み・お問い合わせはフリーコールまで **0120-01-4165** (受付時間 9:00~17:00)

神戸製鋼グループ(神戸製鋼所85%出資) 〒657-0855 神戸市灘区摩耶海岸通1丁目3番10号
TEL: 078-802-6582 FAX: 078-802-6503
経営主体 **神鋼ケアライフ株式会社** ホームページ <http://www.s-carelife.co.jp>